

シネマズライフ

2012年12月8日発行 第29号 <http://p.booklog.jp/users/rion-takagi> 貴樹 諒音(たかぎ りおん)

映画の風景 日本の風景

水 佐賀県 吉野ヶ里歴史公園 水

上田次郎は、本の取材の為、糸野村を訪れていて、廣れ線の糸野子と運田と糸野子は村に潜む秘密に気づき…。映画の公開のきっかけとなったドラマ版では、「門」という文字は不思議な意味を持つのだという。佐賀県の吉野ヶ里遺跡では《王のすまい》にだけに鳥居の横な門が立っている。上には鳥の横な物が飾られており、これが鳥居の元祖なのだろうか？



↑王のすまいの前に建てられた門？鳥居？

昔、「トリック劇場版」という映画があった。こんな映画だ。売れないマジシャン・山田素子と、《三〇〇年毎に、巨大な竜が現れて大きな災いをもたらすが神によりて救われる》という伝説のある糸野村の青年団の神崎と南川に、不安に怯える村人達を安心させる為村に来てくれと頼まれる。妖しげな依頼に最初は断るが、高額の前払い金に負け、糸野村に同行する事に。しかし、着いた村はとんでもない山奥でその上話とは違い、村の《神》希望者が三人もいた！素子も《神四号》と命名され、なんと彼らと対決する事に。一方、日本科学技術大学の教授の

☆ ネットでも読める「ミニコミ誌」です！主に映画の紹介とコラムです。よろしかったら、コメントで感想をお叱りお聞かせください。よろしくお願ひします！

☆ 【最近のこれはお見事！】は、見事な映画の題名の紹介しつづけます。【最近のこれはまずいぞ！】は、これは、まずいぞ！と思っ映画の題名を紹介しつづけます。

『トリック 劇場版』2002年 日本 監督：堤幸彦 出演：仲間由紀恵 阿部寛 生瀬勝久 野添陽子 伊武雅刀 山下真司 芳本美代子

主人公の山田と上田はまったく恋愛感情のない異性カップルの先駆け。このドラマからこのタイプのドラマが多くなった。

CS・BS放送のオススメ映画を紹介します！



『博士の異常な愛情』

—または私は如何にして心配するのを止めて水爆を愛するようになったか—

FOXムービー プレミアム

1964年 イギリス・アメリカ

監督・脚本：スタンリー・キューブリック 原作：ピーター・ジョージ 出演：ピーター・セラーズ ジョージ・C・スコット

12月9日(日) 21:00

12月9日(日) 深夜 26:00 ⇒ 12月10日(月) 04:00

アメリカ戦略空軍基地。イギリスのマンドレイク空軍大佐は、突然精神に異常をきたした司令官ジャック・リッパー将軍に遭遇。リッパー将軍が独断でペルシャ湾から北極海にかけて配備されていたB-52爆撃機の34機にソ連への《核攻撃》をするR作戦を出してしまっており、マンドレイク大佐は驚く。

この作戦を発令すると、暗号を受けないかぎり中止にはできない。事態の報告を受けたアメリカ政府首脳部は国防省の作戦室に集まり、この緊急事態をソ連の首脳に報告。すると、ソ連は《核攻撃》を受けると各地に配備された人類殲滅ミサイルが、自動的に世界中に発射されるというのだ。一方、マンドレイク大佐はなんとかその命令を撤回させようと奔走し、ようやく命令の解除暗号を入手。33機は中止させるが、一機だけは機械の故障でソ連に向かってしまう…。

現代にも通じる原爆戦争の恐怖を描く。現代のリッパー将軍が出ない事を祈るばかりだ。

『リング』

WOWOWシネマプライム

1998年 日本

監督：中田秀夫

原作：鈴木光司

出演：松嶋菜々子 真田広之 中谷美紀 沼田曜一

12月9日(日) 深夜 24:45 ⇒ 12月10日(月) 00:45【シネマ】
12月26日(水) 深夜 26:30 ⇒ 12月27日(木) 04:30【プライム】

《見ると一週間で死ぬ》という“呪いのビデオ”の取材をしていたTVディレクターの玲子は、謎の死を遂げた姪・智子とその“呪いのビデオ”を見たのではないかと疑う。一緒に旅行に行った友人も智子が死んだ同じ時間に死んでいるのだ。

そこでその旅行の宿泊先に行ってみると普通のコテージ。だが、そこで見つけたビデオには「丸い鏡」「少女」「火山の噴火」…など不思議な映像が写っていて見終わった後、玲子はそのビデオが“呪いのビデオ”だった事を察する。《見ると一週間で死ぬ》…、驚いた玲子は不思議な力のある別れた夫・竜司にもこのビデオを見せる。二人はビデオの分析を始めると、意外な事実にあきらかになっていく…。

もうすぐ21世紀になるという世紀末。日本中を恐怖のどん底に陥れた映画。

主人公は松嶋菜々子、主人公の姪の役で竹内結子が初々しい姿を見せている。

貴樹諒音 cinemaz-life@movie.nifty.jp 告知ブログ <http://rion-mitugu.cocolog-nifty.com/mitayo/>

発行予定は第一・三金曜日 m(_)_m

次回発行は2012年12月21日です。

貴樹諒音

【最近のこれはまずいぞー】『いま、殺りにゆきます』

…、いいのかというタイトル。私が作者なら文句言うね。

1963年日本
監督・脚本：黒澤明
原作：エド・マクベイン

天国と地獄

高度経済に差しかつた頃の日本。製靴会社『ナショナル・シューズ』社の常務・権藤の運転手・青木の子供が誘拐された。権藤の息子と間違われてたのだ。身代金は3千万、しかしその時、権藤は『ナショナル・シューズ』の経営権を巡って

て捜査に協力する。やがて思わぬところから容疑者が浮かび上がる…。犯人役を今では名優の山崎努、刑事役に仲代達矢。監督の黒澤明監督の眼は確かであった。



ポティチエツの地獄の帽

だ戦後の鬱屈した時代を背景に、富める者と富まざる者がまだ格差があつた事を見事に描いている。なかも、犯人が《薬》を手

『ナショナル・シューズ』の経営権を失つてしまふ。苦悩した権藤だつたが、結局身代金を払う事が承諾。子供は助かるが権藤は、『ナショナル・シューズ』の経営権は失つてしまふ。警察の必死の捜査が始まるが難航。運転手

の青木も息子を連れ、高台に建つ権藤家は、世界に追いつこうと、死に物狂いで走つていた日本人象徴であり、逆に犯人の持つ鬱屈した心はこれもまた、当時の日本人の気持ち

Film Movie Cinema Film Movie Cinema Film Movie Cinema Film Movie Cinema Cinema Film Movie Cinema Film Movie Cinema

【お見事な題名とまずいぞ！な題名】

本にしても映画にしても題名は付きもの。題名の付いていない映画はない。私は映画を見るのも楽しみなのだが、題名も楽しみなのです。

【お見事な題名】

『狂つちやいなぜ！』航空交通管制センターで働く男が、私生活でも仕事でも混乱して！つて映画。ギリギリな主人公の心理をよく表しています。

【まずいぞな題名】

この題名の意味不明さは一級品。就職した会社にあるドアの向こうの穴を通つたら映画スターのジーン・マルコヴィッチのお脳の中…つてお話。

【第三の男】

いやあ、森になんかありそうですね。

【愛すれど心さびしく】

題名がすべてを語っています。

【結婚しない族】

（けっこんしないぞく）つて語呂が悪いだろうが！

【おつむてんてんクリツク】

映画は面白いコメディ映画なのだが…、何故にこの題名に！



題名一つで内容を表示している映画もあります。

人間がミクロになつて人間の体内の事に入つて治療をするつて話。『日本以外全部沈没』が発表された時に、小松左京の友人達が面白がつて作つた小説の映画化。日本以外の国が沈没しちゃつたらどうなつちゃうのかつて映画らしい。

【唇によだれ】

フランス映画。題名によだれはなだらう…。

【はなひらく】

これはイタリア映画。それにしてもあんまりな題名だ。

【真操帯】

これはイタリア映画。それにしてもあんまりな題名だ。

【真操帯】

これはイタリア映画。それにしてもあんまりな題名だ。

【真操帯】

これはイタリア映画。それにしてもあんまりな題名だ。



※編集後記※

☆もう12月に入り、選挙も行われます。今年は、なんだかんだと家の電気製品が壊れまくつた。水道の水漏れから、ファンヒーター・トイレ・VD・パソコン君の調子も悪い。おまけに、ついでにデジタルTVも買い換えた。おかげで家の電気製品の半分が新品になったが、家計がますます苦しくなつてきた。トイレの水漏れを直さない訳にはいかず、アナログTVを使うのも限界。パソコンも調子が悪ければ何かと不便。しかし、現代に生きるには、電気製品がなければ生きていけない！実感した事。私は、電化製品に毒されているのだね、トホホホ…。

☆師走に入り、何かと忙しい時期になりました。皆さま、お体を気をつけてくださいませね！

【最近のこれはお見事！】『砂漠でサーモン・フィッシング』

面白い題名。原題は違うだろうと思いきや、原題が「Salmon Fishing in the Yemen」

運営会社：株式会社paperboy&co.